

可児市教育委員会表彰



12月5日、各種大会やコンクールにおいて優秀な成績を取めた児童・生徒、教育の振興に尽力いただいた人など、26人・4団体を表彰しました(表彰式には21人・4団体が出席)。

優良児童・生徒

石原乃愛さん(帷子小4年)
村手響さん(東明小6年)
水谷海琉さん(中部中2年)
榎本彩希さん(東可児中2年)
松崎江里子さん(帝京大可児高2年)
稲垣良太さん(可児高3年)
岐阜中濃ボーイズ

服部亜海さん(今渡南小5年)
森川大翔さん(蘇南中2年)
タムラ ラウロさん(中部中2年)
日比野邑香さん(帝京大可児中3年)
柴山香穂さん(可児高3年)
中部中学校ソフトボール部

吉田倫菜さん(春里小6年)
石川潮早さん(蘇南中3年)
牧咲良さん(中部中3年)
安藤涼太郎さん(美濃加茂高1年)
鈴木晴也さん(可児高3年)
帝京大学可児中学校サッカー部

教育振興に尽力

籠橋義朗さん 栗山堅樹さん
酒井雅敏さん 岩田哲也さん
氏名非公表2人

感謝状を贈呈

可児ライオンズクラブ

寄付・寄贈をいただきました



①12月1日、東濃遊技業組合からばら教室KANIのためにと教育環境備品をいただきました。

②12月9日、可児ライオンズクラブから地域福祉のためにと寄付金をいただきました。

③12月10日、KYB労働組合から地域福祉のためにと寄付金をいただきました。

④12月10日、可児ロータリークラブから市内小中学校のためにと教育環境備品をいただきました。

見えない世界で分かること



12月13日、南帷子小学校の4年生児童が福祉教育の一環としてパラリンピック正式競技「ゴールボール」を体験しました。

講師であるロンドンパラリンピック金メダリストの中嶋茜さんと現役選手の安藤勇二さん、岐阜ゴールボール協会の水野慎二さんから競技方法を教えてもらい、子どもたちからは「見えなくて難しい。選手たちはすごい」「普段の生活もこの状態で過ごすのは大変だと思う」という声が聞かれ、競技を通じて視覚障がいに対する学びを深めていました。



たくさん咲かそう!!

12月27日、花いっぱい運動ポスターコンクールの表彰式を行いました。応募総数443点の中から、会長賞(最優秀賞)を受賞した栗山梨菜さん(中部中3年)は「見て楽しくなるような色合いを心掛けました。自分のポスターで多くの人が花いっぱい運動に興味を持ってくれると嬉しい」と話してくれました。

入賞者・入選者の作品は市HPに掲載しています



全国での躍動を誓う

全国大会への出場を決めたかっ子の激励会を12月1日と23日に行いました。

可児工業高等学校 電気システム部 KTRL

第4回全国高校eスポーツ選手権に出場
「決勝ブロック4校の中には昨年の優勝校もいて手強いが、今まで頑張ってきた成果を生かし優勝したい」

美濃加茂高等学校 バトントワリング部

第49回バトントワリング全国大会に出場
「全国出場は多くの人々の応援のおかげ。感謝の気持ちを持って本番に挑みたい。目指すは初の全国金賞」

帝京大学可児高等学校 サッカー部

第100回全国高等学校サッカー選手権大会に出場
「どんな相手にも負けたくない。一戦一戦、全力で戦いながら成長し、優勝してきます」

可児工業高等学校 ホッケー部

第53回全国高等学校選抜ホッケー大会に出場
「ディフェンスからのカウンターやセットプレーが武器。全国の舞台を思いっきり楽しみたい」

